

# 千葉市感染症発生動向調査情報

2016年 第15週 (4/11-4/17) の発生は？

## 1 定点報告対象疾患(五類感染症)

報告のあった定点数	15週	14週	13週	12週
小児科	18	18	18	18
眼科	5	5	5	5
インフルエンザ*	28	28	28	28
基幹定点	1	1	1	1

上段:患者数

下段:定点当たりの患者数

「定点当たりの患者数」とは  
報告患者数/報告定点数。

定点	感染症名	千葉市					千葉県
		注意報	4/11-4/17	4/4-4/10	3/28-4/3	3/21-3/27	4/4-4/10
			15週	14週	13週	12週	14週
小児科	RSウイルス感染症		1	0	0	0	4
	咽頭結膜熱		2	2	4	1	19
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	○	57	41	54	33	300
	感染性胃腸炎		142	108	97	82	563
	水痘		11	5	7	8	40
	手足口病		0	0	0	0	4
	伝染性紅斑		7	4	1	3	52
	突発性発しん		16	9	9	3	48
	百日咳		0	0	0	0	2
	ヘルパンギーナ		0	0	0	0	0
	流行性耳下腺炎	○	14	7	14	10	130
インフル	インフルエンザ*(高病原性鳥インフルエンザを除く)		102	119	187	268	1,077
眼科	急性出血性結膜炎		0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎		2	2	2	5	13
基幹定点	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌性髄膜炎を除く)		0	0	0	0	1
	無菌性髄膜炎		0	0	0	0	1
	マイコプラズマ肺炎		0	0	0	0	3
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		0	0	0	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)		1	0	0	0	5

★★:流行中 ★:やや流行中 ◎:増加 ○:やや増加 →:変化なし ↓:やや減少 ↓↓:減少

## 2 全数報告対象疾患(12件)

病名	性	年齢層	診断(検査)方法	病名	性	年齢層	診断(検査)方法
結核	男性	20歳代	IGRA検査	急性脳炎	男性	10歳未満	高熱
結核	男性	30歳代	病原体遺伝子の検出	急性脳炎	女性	40歳代	高熱
結核	男性	40歳代	IGRA検査	侵襲性肺炎球菌感染症	女性	40歳代	病原体の検出等
結核	男性	70歳代	病原体遺伝子の検出	梅毒	男性	50歳代	血清抗体の検出
結核	女性	80歳代	IGRA検査等	梅毒	女性	20歳代	血清抗体の検出
結核	女性	90歳代	病原体遺伝子の検出	風しん	男性	50歳代	血清IgM抗体等の検出

・第15週は、結核6件(64)、急性脳炎2件(12)、侵襲性肺炎球菌感染症1件(11)、梅毒2件(6)、風しん1件(1)の報告があった。

※ ( )内は2016年の累積件数。但し、累積件数は速報値であり、データが随時訂正されるため変化します。

### 定点当たり報告数 第15週のコメント

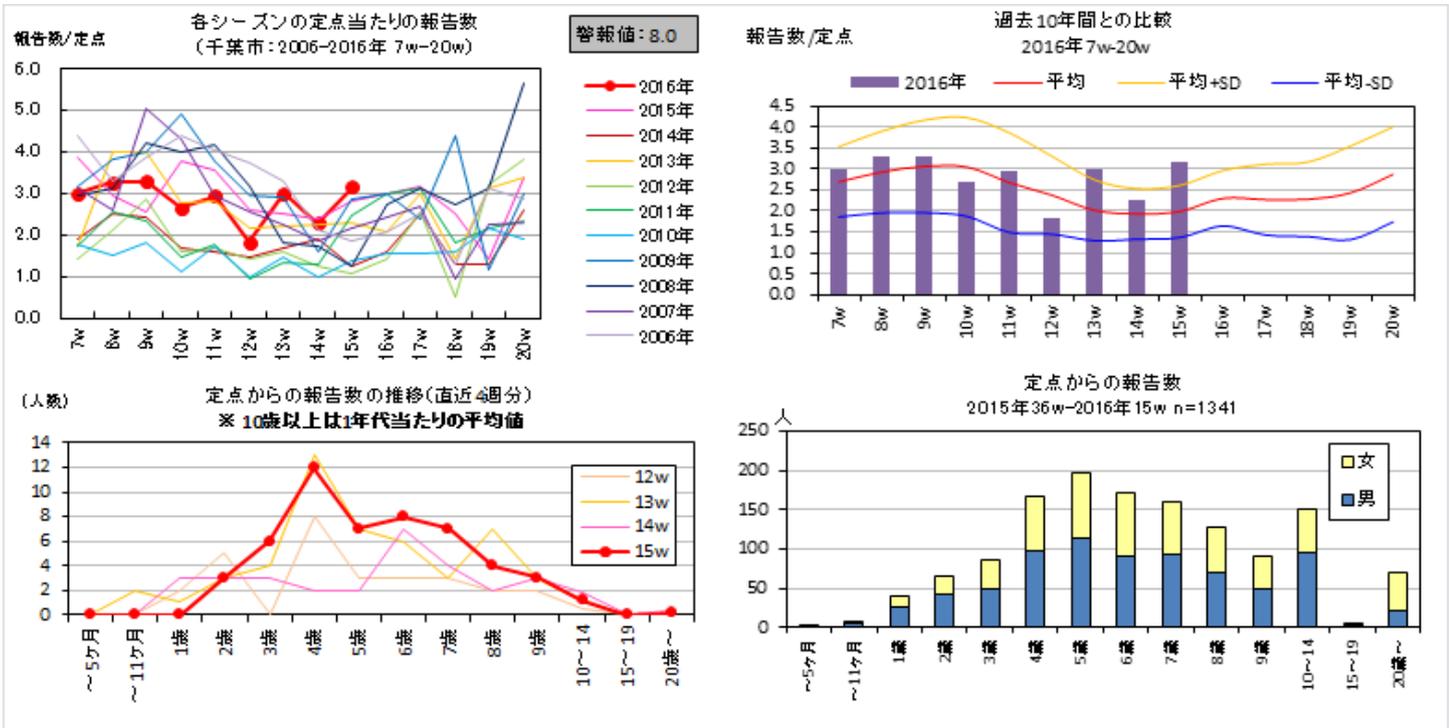
<A群溶血性レンサ球菌咽頭炎> 前週より増加し7.89となった。過去10年の同時期と比べると最多。

<流行性耳下腺炎> 前週より増加し0.78となった。過去10年の同時期と比べると最多。

■ トピック ■

＜A群溶血性レンサ球菌咽頭炎＞

全国レベルの第14週は、過去9年の同時期と比べるとやや多めとなっています。都道府県別では、岩手県、鳥取県、山形県の順に多く報告されています。千葉県は全国レベルより多めとなっています。千葉市の第15週は前週より増加し3.17となり、過去10年の同時期と比べると最多となっています。区別の発生状況は、緑区(6.0/定点)で最も多く、同区の4歳で最も多く発生報告がありました。今シーズンである2015年第36週から2016年第15週までの累積報告数(n=1341)によると、性別では男性が56.8%(762名)、女性が43.2%(579名)で、年齢階級別では5歳(14.6%:196名)、6歳(12.8%:172名)、4歳(16.7%:167名)の順に多くなっています。



＜流行性耳下腺炎＞

全国レベルの第14週は、過去9年の同時期と比べると多めとなっています。都道府県別では、宮崎県、山形県、沖縄県の順に多く報告されています。千葉県は全国レベルより多めとなっています。千葉市の第15週は前週より増加し0.78となり、過去10年の同時期と比べると最多となっています。区別の発生状況は、緑区(2.25/定点)で最も多く、同区の4歳及び10代前半で最も多く発生報告がありました。2016年第1週から第15週までの累積報告数(n=147)によると、性別では男性が53.7%(79名)、女性が46.3%(68名)で、年齢階級別では6歳(16.3%:24名)、4歳(15.6%:23名)、5歳(15.0%:22名)の順に多くなっています。

